

4月

1 / 火

かみさま 神様が立てられた王エフー

 みことば

列王 9:1 ~ 13

エフーは立って、家にはいった。そこで若い者は油をエフーの頭にそそいで言った。「イスラエルの神、主は、こう仰せられる。『わたしはあなたに油をそそいで、主の民イスラエルの王とする。』」(6)

イスラエルの罪と悪を止めるために、神様は、みことばにすなおにしたがって、従う将軍エフーを王として立てられました。エフーのように、神様が前もって準備されているレムナントは、今日をどのように過ごすべきなのでしょう。

1. 神様はエフーを前もって準備されました

神様は、イスラエルの偶像崇拜と悪いことを止めを願われました。それで、聖霊に満たされた預言者エリヤを通して、エフーを王として前もって準備されました(I列王 19:1 ~ 20)。神様は、今も、大きなみこころをなすために、レムナントを前もって準備しておられます。

2. 神様はエフーを王に立てられました

エフーは、自分の力で王になったものではありません。神様が立てられた預言者を通して、油をそそがれたのです。神様は、暗やみの文化を改革するために、エフーを王に立てられました。人々まで、エフーを王として認めて、祈りで従いました。

3. 神様のみこころのためにレムナントを祝福されます

契約をまず握って、今日、いちばん必要な神様の願いを悟らなければなりません。神様は、必ず、レムナントを通して、神様のみこころをなされ、世の中に勝利するように、未来を祝福されます。毎日、みことばが生活の基礎になれば、苦しみに会っている友だちまで、救い出すことができます。

祈り

神様の計画に従って、いちばん必要なことを実践したエフーのように、私も今日をよく準備して、神様が準備されているビジョンである()に用いられる、カッコいいレムナントになりたいです。モデルとなれるように働いてください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

核心訓練メッセージ 2008.2.2

きぼう しょうたいじょう 希望への招待状

1. 将来の夢を書いてみましょう。そして、今から、何を準備しなければならないのか書いてみましょう。

わたしの
将来の夢

準備しなければ
ならないこと

2. 神様がいちばん願っておられる私の姿を将来の夢として決めましたか。それなら、歴史の中の人物の中に、そのモデルを探して書いてみましょう。今、生きている人物の中からも、そのモデルを捜して書いてみましょう。友だちと将来の夢についてフォーラムをして、お互いのために祈りあいましょう。

例

私は世界福音化する伝道者になりたいです。

(1) 歴史上の人物 最高の伝道者「使徒パウロ」

使徒の働きを読んでパウロの伝記も買いました。

(2) 出会う人物 - 世界福音化のカッコいいモデル、柳光洙先生

核心訓練の時に、手紙を渡して、サインをもらわないと・・・

4月

2 / 水

レムナントよ、 あした あじ 明日を味わおう



みことば

詩篇78:70~72

主はまた、しもベダビデを選び、羊のおりから彼を召し、乳を飲ませる雌羊の番から彼を連れて来て、御民ヤコブとご自分のものであるイスラエルを牧するようにされた。

今日のみことばは、幼い時に、羊を飼っていたダビデの告白です。どうすれば、レムナントも、いつもダビデ王のように、現場で明日を味わって成功することができるのでしょうか。

1. 今日を見ることが出来るレムナントになりましょう

ヨセフのように、正しい考えを持てば、本当の信仰告白をすることができます。危機の中でもダビデのように事実を見ることができれば、つづやかずに、賛美をすることができます。契約を見えて、福音を持つ成功者の体質をもって大きくなっていく、今日を勝利するステキなレムナントになりましょう。

2. レムナントは、今日のことを明日で見ることができます

ダビデは、羊を飼っている今日を通して、王になる明日を見ました。今日を契約の箱と一緒にいたサムエルを通して、イスラエルの未来が祝福されました。何の力もないように見えた初代教会でしたが、今日を信仰をもって祈った時、神様が世界福音化をなさいました。

3. 明日の答えまで、今日、前もって見ることができます

神様のみことばが契約で見えますか。明日になれば必ずなされる神様の約束を、今、握ることをビジョンと言います。祈るほど、いつのまにか、どんどん自分の前にまで来ている答えを体験する祈りの課題を、この時間に、いっしょに見つけてみましょう。

祈り

私の昨日と今日と明日まで知っておられる、全能なる神様にまことの感謝をささげます。今日の理由と明日の答えと一緒に見ることが出来る目を開いてください。思い上がったり、がっかりしたりしないようにさせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

かしま 歌手になります！

私の夢は、電子工学博士になることだった。何の目的もなく持った夢だった。しかし、福音を知るようになって、私はビジョンを持つようになった。そのビジョンは「歌手」だ。私はこのビジョンをなしとげるのは、むづかしいのだとわかった。しかし、私の目的は、世界福音化であるため、なにもおそれる必要はないとわかった。それで、私はオーディションに挑戦しはじめた。

最初のオーディション 私は祈りもしないで、努力もしないまま最初のオーディションを受けた。オーディション会場に入ったら、すべての目が私に向かってきた。机の前に一列にすわっている審査員の前で、私は緊張しないではいられなかった。それで結局、自分の実力をまったく発揮できず、落ちてしまった。オーディションを落ちたその週に、牧師先生は「祈りの奥義」というみことばを、講壇を通してくださった。祈りの奥義を味わうべきだという考えを持つようになった。

2回目のオーディション 私はみことばを思い出して祈った。とてもふるえたので、祈らずには、いられなかった。しかし、いざ、試験会場に入ったら、ちっともふるえなかった。むしろ、ねむくなったほどだった。でも、私は2回目のオーディションでも落ちてしまった。しかし、私はあきらめない。神様のみこころが世界福音化であり、私はそのことに「歌手」という職業で挑戦するからだ。

私は次の8月にもう一度、3回目のオーディションに挑戦するつもりだ。
文・世界福音化をすることを願うレムナント ソ・ユギョン



4月
3 / 木

イエスは どんな方なのでしょう



ヨハネ 5:30-47

あなたがたは、聖書の中に永遠のいのちがあると思うので、聖書を調べています。その聖書が、わたしについて証言しているのです。

神様が、聖書を通してはっきりと言われているのは、教会はイエス様を信じて伝えるところだということです。でも、なぜイエス様をぜったいに信じなければならないのでしょうか。なぜ、ぜったいに伝えなければならないのでしょうか。イエス様はいったいどんな方なのでしょう。

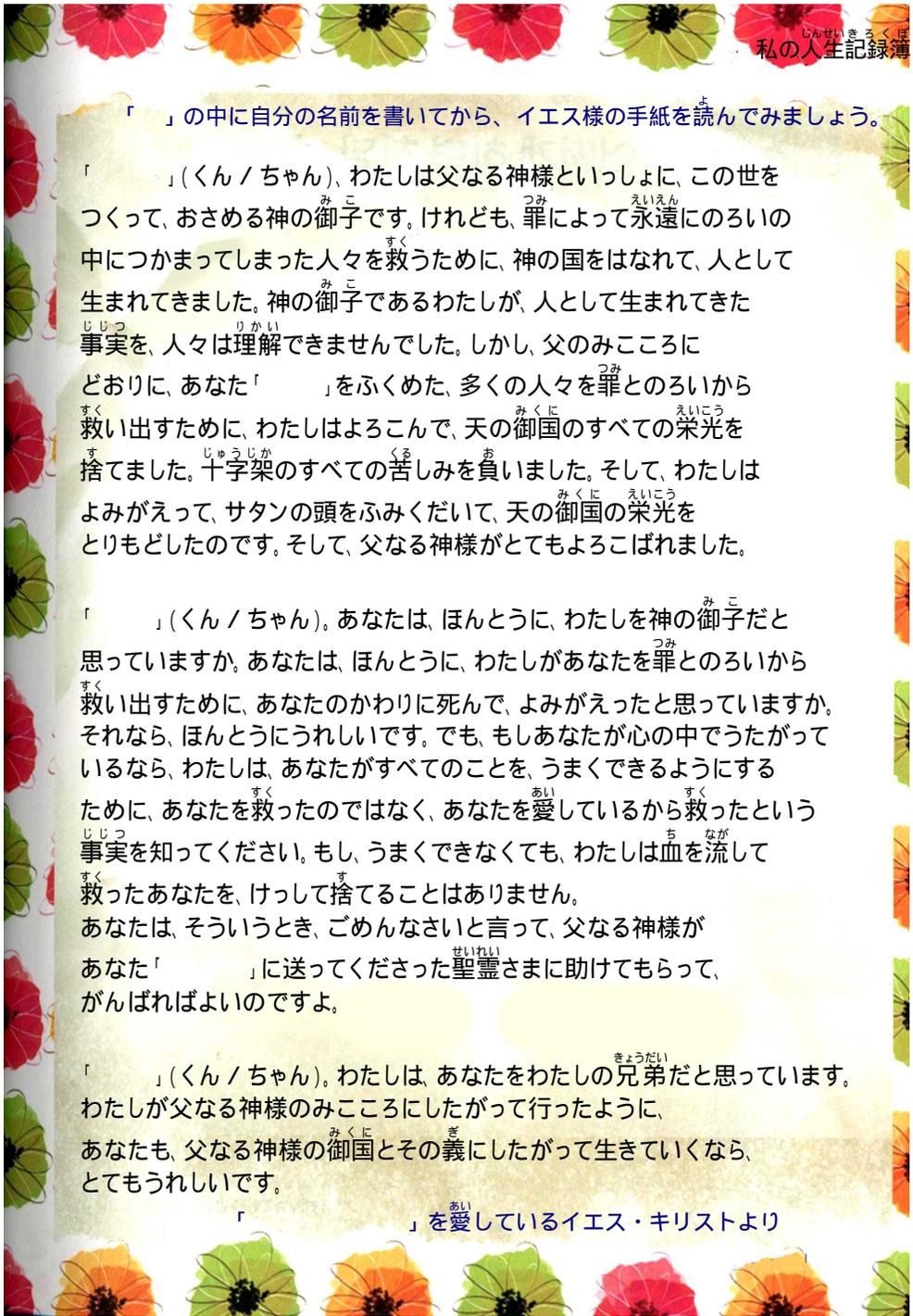
1. イエス様は、生きておられる神様の御子です
イエス様は、人々を助けて、正しく生きなさいと教えられました。それで、多くの人々は、イエス様をりっぱで、えらい人の一人だと思っています。しかし、イエス様は、神様に会う道をひらいてくださいました。サタンをふみくだき、世の中の根本問題を完全に解決されました。イエス様は、神様の御子であるキリストなのです。

2. イエス様は、人々の救う方です
イエス様は、私を救うために、この世に来てくださいました。また、心や精神が大きな病気になっている人々を救うために来られました。お金や名誉、知っていることが、どんなにたくさんあっても、人のたましいは、神様に会わなければ、けっして、しあわせではありません。それで、イエス様が来られたのです。

3. 神様のみこころを行うために、キリストとして来られました
解決することができない災いで死んでいく人々を救うことが、神様のみこころです。イエス様は、この契約をなしとげるために、キリストとして来られました。レムナントは、家庭と学校と国と全世界にキリストとして来られたイエス様を伝える伝道者です。

祈り

神様、私の() 教会が聖書を通してイエス様を正しく信じて伝える祝福された教会になりますように。私が行っている() 小学校で、私がイエス様のように神様のみこころどおりに救いの祝福を伝えることができるように、働いてください。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン



「 」の中に自分の名前を書いてから、イエス様の手紙を読んでみましょう。

「 」(くん/ちゃん)、わたしは父なる神様といっしょに、この世をつくって、おさめる神の御子です。けれども、罪によって永遠にのろいの中につかまってしまった人々を救うために、神の国をはなれて、人として生まれてきました。神の御子であるわたしが、人として生まれてきた事実を、人々は理解できませんでした。しかし、父のみこころにどおりに、あなた「 」をふくめた、多くの人々を罪とのろいから救い出すために、わたしはよるこんで、天の御国のすべての栄光を捨てました。十字架のすべての苦しみを負いました。そして、わたしはよみがえって、サタンの頭をふみくだいて、天の御国の栄光をとりもどしたのです。そして、父なる神様がとてもよろこばれました。

「 」(くん/ちゃん)。あなたは、ほんとうに、わたしを神の御子だと思っていますか。あなたは、ほんとうに、わたしがあなたを罪とのろいから救い出すために、あなたのかわりに死んで、よみがえったと思っていますか。それなら、ほんとうにうれしいです。でも、もしあなたが心の中でうたがっているなら、わたしは、あなたがすべてのことを、うまくできるようにするために、あなたを救ったのではなく、あなたを愛しているから救ったという事実を知ってください。もし、うまくできなくても、わたしは血を流して救ったあなたを、けっして捨てることはありません。あなたは、そういうとき、ごめんなさいと言って、父なる神様があなた「 」に送ってくださった聖霊さまに助けをもらって、がんばればよいのですよ。

「 」(くん/ちゃん)。わたしは、あなたをわたしの兄弟だと思っています。わたしが父なる神様のみこころにしたがって行ったように、あなたも、父なる神様の御国とその義にしたがって生きていくな、とてもうれしいです。

「 」を愛しているイエス・キリストより